

2019年2月13日

報道関係者各位

新日鉄興和不動産株式会社

物流施設「LOGIFRONT(ロジフロント)」シリーズ
近畿圏第1弾『LOGIFRONT 尼崎 I』2月15日着工
大手物流会社が専用物流(BTS型)施設として利用

新日鉄興和不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:永井 幹人)は、物流施設「LOGIFRONT」シリーズを展開しており、2019年2月15日に兵庫県尼崎市において近畿圏第1弾となる物流施設『LOGIFRONT 尼崎 I』を着工することとなりましたのでお知らせいたします。なお、『LOGIFRONT 尼崎 I』は大手物流会社のニーズに合わせた専用物流(BTS型)施設として2020年1月の完成に向け事業を推進してまいります。



『LOGIFRONT 尼崎 I』外観完成予想図
(南東方向から)

■『LOGIFRONT 尼崎 I』の特徴

1. 良好な交通アクセス

- ・大阪市中心街から8km圏内に位置し、阪神高速道路「尼崎西 IC」より約3km、名神高速道路「尼崎 IC」より約2kmと、近畿圏全体を網羅する広域配送の物流拠点として最適の立地
- ・本計画地は尼崎市内陸部に位置し、JR 東海道本線、阪神電気鉄道本線「尼崎」駅等からのバス便が充実しており、雇用確保の面においても良好な環境



2. 効率的な物流機能の実現

- ・1階の両側にトラックバースを配置し、2階建てとしたことで効率的な輸送が可能
- ・梁下有効高さを1階 5.5m、2階 6.0mとし、高い保管効率を実現



『LOGIFRONT 尼崎 I』外観完成予想図
(南西方向から)

3. 多様なニーズに対応した物流性能、BCP 対策、環境仕様

- ・BCP 対策として、非常用発電機を設置
- ・環境対策として、全館に LED 照明を採用
- ・地震対策として、アンボンドプレースを採用した耐震構造

4. 雇用確保に有利な立地条件と設備

- ・周辺に住宅エリアが広がり、雇用の確保に対して有利な立地条件
- ・空調設備を備えたドライバー休憩室の設置、従業員専用駐車場約 80 台分、同駐輪場約 225 台確保、また外壁には断熱性の高いサンドイッチパネルを採用し、屋根をダブル折版とするなど、従業員が働きやすい職場環境を整備
- ・事務室は、OA フロアや空調などの設備を備え、事務所ビル並みの仕様とし、従業員の快適性を確保

5. 地域貢献および周辺環境への配慮

- ・周辺環境との調和を図るために、敷地外周部に植栽を配置
- ・敷地内にトラック待機スペースを 39 台分設置することにより、路上駐車による周辺道路の渋滞を防止



■『LOGIFRONT尼崎 I』計画概要

名 称	LOGIFRONT尼崎 I
所 在 地	兵庫県尼崎市扶桑町 1-21 他(地番)
交 通	JR 東海道本線「尼崎」駅より徒歩約 22 分/阪神電気鉄道線「尼崎」駅より徒歩約 17 分 名神高速道路「尼崎 IC」から約 2km/ 阪神高速道路「尼崎東/尼崎西 IC」から約 3km
敷 地 面 積	39,731 m ² (12,018 坪)
延 床 面 積	43,898 m ² (13,279 坪)
階 数	鉄骨造 2 階建
設 計・施 工	新日鉄住金エンジニアリング・藤井産業共同体
設計・工事監修	株式会社フクダ・アンド・パートナーズ
スケジュール	2019 年 2 月着工 2020 年 1 月竣工予定

※今後、上記記載の内容が変更する場合がございます。